

<p>件 名</p>	<p>(仮称)堺 都心のまちづくりプラン (案) の策定について</p>
<p>経過・現状 政策課題</p>	<p>【経過】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年6月 検討懇話会設置 (2回開催) 検討庁内委員会設置 (5回開催) ・平成23年7月～8月 市政モニター制度によるアンケート調査を実施 ・平成23年8月 「堺市都心地域まちづくり方針 (案)」のとりまとめ ・平成23年10月～11月 ワークショップの開催 (3回開催) <p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都心地域は、本市の核として市全体の発展を牽引すべき地域であるが、近年その賑わいの低下が顕著であることから、新たな活力を創出する必要がある
<p>対応方針 今後の取組 (案)</p>	<p>【基本的な考え方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都心及びその周辺地域において、一体的なまちづくりを推進することにより地域の活性化をめざす ・特に、行政が地域の主体的な取り組みに対して積極的に支援することにより、多様な主体の連携による自立的かつ継続的なまちづくりを推進する <p>【計画期間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成32年度 (2020年度) まで <p>【計画対象区域】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・約400ha (堺東駅周辺地域、旧市街地周辺地域、堺駅周辺地域) <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人が集い、交流し、賑わいと活力のあふれる都心 ー歴史・文化が香る自由・自治の進取の気風が息づくまちをめざしてー <p>【基本方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由と自治のまち・堺を代表する活力あふれるまちづくり ・文化の香り豊かな都心のライフスタイルを創出するまちづくり ・歴史を守り育み新たな魅力を創造するまちづくり <p>【まちづくりへの展開】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中長期的な戦略をもって、施策間の連携を図りながら横断的に取り組むことを念頭に、各基本方針に基づく具体的な施策を推進 ・地域別のまちづくりの取り組み <p>堺東駅周辺地域</p> <p>市民交流広場の整備、ジョルノビルの建替えなどを中心に公民が協働しながら駅前 の市街地整備などを推進</p> <p>市民会館の機能更新、図書館機能の導入など行政機能のさらなる集積・再配置 など</p> <p>旧市街地周辺地域</p> <p>阪堺線の活性化や自転車通行環境整備、コミュニティサイクルの充実 文化観光拠点を整備し、これを基点とした観光資源のネットワーク形成を推進 など</p>

	<p><u>堺駅周辺地域</u></p> <p>大浜北町の市有地の活用や旧堺燈台周辺緑地、大浜公園、親水護岸の一体的な整備など</p> <p>【今後のスケジュール（案）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度早期にパブリックコメントを実施し、プランの策定・公表を行う
効果の想定	<ul style="list-style-type: none"> ・公民協働の取組により、都心地域全体の活性化を実現する
関係局との政策連携	<p>市長公室 文化観光局 産業振興局 建設局 環境局 堺区 ほか</p>

（仮称）堺 都心のまちづくりプラン（案）－都心とその周辺地域のまちづくり－

第1章 （仮称）堺 都心のまちづくりプランとは

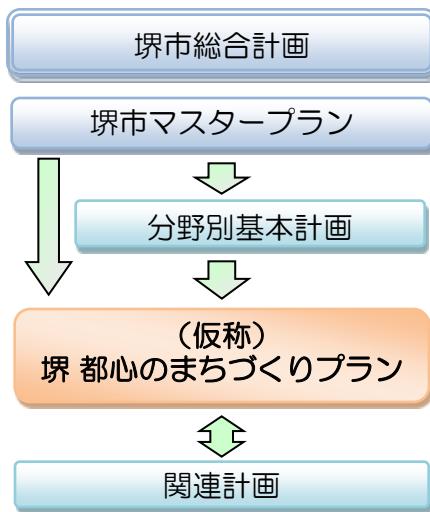
【計画策定の背景】

■都市を取り巻く社会環境が大きく変化中、市域全体の発展を牽引する役割を担う都心地域においても、持続可能なまちづくりのビジョンが必要である。

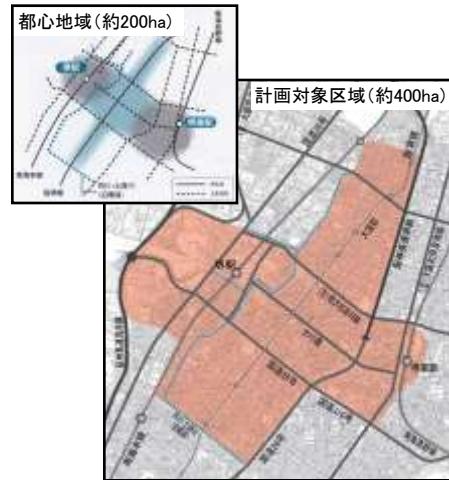
■まちづくりの目標と基本方針及びそれを実現するための具体的な取り組みを示す「（仮称）堺 都心のまちづくりプラン」を策定し、市民・事業者・行政などさまざまな主体が、これを指針として、めざすべき将来像を共有しながら都心地域のまちづくりに取り組む。

■行政が地域の主体的な取り組みに対して積極的に支援することにより、多様な主体の連携による自立的かつ継続的なまちづくりを推進する。

【計画の位置づけ】



【計画の対象区域・期間】



【計画期間】平成32年度まで

第2章 都心地域を取り巻く現状

【都心地域の立地】

東西方向・南北方向に通る幹線道路が地域の骨格を形成し、南海本線、南海高野線、阪堺線といった鉄軌道により市内の各拠点や大阪市・南大阪地域と結ばれている。臨海部では産業拠点の形成が進んでおり、都心地域及び臨海都市拠点には、大阪湾岸と本市の活性化を先導する役割が期待されている。

【堺市及び都心地域の現状】

■全市や堺区の人口は近年ほとんど増減がみられないのに対し、都心地域の人口は増加傾向にある。

■堺東地区は市内で最大規模の商業地区だが、近年、小売業年間商品販売額・小売業商店数はともに減少傾向にある。

■堺区の事業所数、従業者数はともに全市の約3割を占めているが、近年の減少率も大きくなっている。

■鉄軌道・バスの公共交通網が充実しているが、その乗降客数は減少傾向にある。

■近年、観光ビジター数が増加するとともに、堺東駅・堺駅の観光案内所の来所者数も増加している。

賑わいの低下が顕著であり、
新たな活力を創出することが課題

第4章 まちづくりへの展開

【基本方針に基づくまちづくりの展開】

1.自由と自治のまち・堺を代表する活力あふれるまちづくり

- ①歴史文化都市にふさわしい堺の顔づくり
- ②賑わいを創出する文化・交流機能の充実
- ③多様な行政機能の集積
- ④まちの個性と魅力が感じられる商業地の形成
- ⑤都市活力を創出する業務機能の集積
- ⑥都市活力を支える交通ネットワークの形成

2.文化の香り豊かな都心のライフスタイルを創出するまちづくり

- ①豊かな都心のライフスタイル創出
- ②まちなか居住の魅力向上
- ③人にやさしく歩いて楽しいまちづくり
- ④安全・安心な住環境の確保
- ⑤環境にやさしい低炭素なまちづくり

3.歴史を守り育み新たな魅力を創造するまちづくり

- ①歴史・文化・伝統を活かしたまちの魅力向上と情報発信
- ②歴史的な趣きのあるまちなみの形成
- ③観光資源を楽しく回遊できるネットワークの形成

【地域別のまちづくりの取り組み】

■堺東駅周辺地域

堺地方合同庁舎などの国施設及びこれと連携した市民交流広場の整備、ジョルノビルの建替えなどを中心に、公民が協働しながら駅前市の街地整備、景観形成などを推進する。特に、市民交流広場については、継続的にまちの賑わいに寄与するよう、運用のあり方も含めた検討を行う。

また、文化芸術の創造・交流・発信の中核施設として、市民会館の機能更新を行うとともに、都心地域全体において、利便性の高い立地を活かし、図書館機能の導入など行政機能の更なる集積・再配置などを図る。

■旧市街地周辺地域

阪堺線の活性化や自転車通行環境整備・コミュニティサイクルを拡充。また、文化観光拠点を整備し、これを基点とした観光資源のネットワーク形成を推進する。あわせて、町家やまちなみの保全をはじめとした景観形成や、歴史的建造物の保存・活用などに取り組む。

■堺駅周辺地域

大浜北町の市有地の活用や、旧堺燈台周辺緑地・大浜公園・親水護岸の一体的な整備などにより、水辺空間を活かした賑わいの創出を図る。

【まちづくりの推進体制】

■本プランを実現していくためには、多様な主体が将来像を共有しながら一体的に都心のまちづくりに取り組み、積極的にそれぞれの役割を果たすことが必要である。

■市民・事業者の主体的なまちづくりの取り組みが実効性のあるものとなるよう、多様な主体がまちづくりに参加しやすい環境づくりを進める。

■施策・事業を効率的・効果的に推進していくため、PDCAマネジメントサイクルを実施する。

第3章 まちづくりの目標と基本方針

【まちづくりの方向性】

少子高齢化の進行・人口減少社会の到来、地球規模の環境問題や安全・安心に対する意識の高まりといった社会情勢や、百舌鳥古墳群の時代から連なる本市の歴史的な背景を踏まえながら、堺らしい都心のまちづくりを進めるために、旧市街地や堺旧港などの本市固有の資源を活用し、未来につながる新たな活力の創出を図る。

【まちづくりの目標】

人が集い、交流し、賑わいと活力のあふれる都心

-歴史・文化が香る自由・自治の進取の気風が息づくまちをめざして-

【まちづくりの基本方針】

- 1.自由と自治のまち・堺を代表する活力あふれるまちづくり
- 2.文化の香り豊かな都心のライフスタイルを創出するまちづくり
- 3.歴史を守り育み新たな魅力を創造するまちづくり

【都市の将来イメージ】

■堺東駅周辺地域

堺を代表する賑わいと風格のあるまちなみの形成や都市機能の充実により、市民や来訪者がそれぞれの目的に向けていきいきと活動するまち

■旧市街地周辺地域

大道筋・大小路沿道の商業・業務機能の強化と、まちの歴史・文化を活かした魅力創出により、来訪者が堺らしさを楽しみ、市民がまちに誇りと愛着をもって暮らすまち

■堺駅周辺地域

都心地域の西の玄関口としての賑わい・交流の機能充実と、海に開かれた水辺空間を活かした歴史と潤いの感じられるまちづくりにより、市内外から訪れる人々にぎわうまち

